

令和元年度 第2回学校評議員会報告

I 日 時 令和2年2月27日(木) 10:30~12:18

II 場 所 会議室

III 出席者 学校評議員 A評議員(学識経験者)
B評議員(関係機関代表)
C評議員(地域行政区代表)
D評議員(本校教育後援会長)
E評議員(P T A会長)
学校職員 校長、副校長、小学部主事、中学部主事・教務主任、高等部主事・校内教頭、
指導部長、研究主任

IV 内 容

1 開 会

2 校長挨拶

お忙しい中参加いただきありがとうございます。学校評議員会2回目ということで、今年度の報告が主となりますが、お気付きの点等、様々な観点からご指導いただきたいと思えます。

3 報告及び協議

【報 告】

(1) 各学部の様子について

- ①小学部(小学部主事)
- ②中学部(中学部主事)
- ③高等部(高等部主事)
- ④全 体(高等部主事) 学校公開研究会、全校朝会、避難訓練の様子
・スライドにて報告。

(2) 高等部進路状況について(高等部主事)

- ・資料に沿って説明。

(3) 令和2年度入学者選考結果について(小学部主事)

D評議員:募集人数より出願者数が少ないのはどうしてか。現在は幼児教室を開催しているのか。出願者数が少ないのはとても意外な感じがする。昔は、特別支援学級の保護者は、学校公開研究会や学校へ行こう週間を見に来て、受検しようかと考えていたが、今は違うのか。

副 校 長:幼児教室は、数年前から実施していない。出願者数減少の要因は、近くに盛岡ひがし支援学校ができたこと。また、入学に関わる教育相談者数自体が少なく、今年は子どもが少ない年だったのではと思われる。来年度は、本校の魅力をPRしていきたい。

A評議員：中学部が外部から2名不合格となっているが、差し障りのない範囲で理由を教えてください。

副校長：定員が決まっているので不合格者は出てしまう。入試の際に、本校不合格の場合の進路先を十分確認しながら実施している。

B評議員：進路について。利用計画の作成がセルフプランになってしまうケースが多いが、今回の卒業生はどうだったか。相談支援専門員自体が少ないため、盛岡市ではセルフプランを提案しており、学校が苦慮している現状がある。

高等部主事：本校では、セルフプランを使うことなく計画相談を行うことができた。

E評議員：他校の特別支援学級の保護者と話す機会があり、盛岡ひがし支援学校はスクールバスでの登下校の送迎があるのが魅力だと伺った。ひまわり学園の見学は今もあるのか。また、昔本校に送迎のバスがあったと聞いたがどうか。

副校長：ひまわり学園の見学は現在も行っている。以前あった本校のスクールバスについては登下校には使用していなかった。

(4) 令和元年度学校評価アンケート結果について（副校長）

D評議員：働き方改革について伺いたい。今年度からタイムカードを行い、それに伴った具体的な改革を行ったのか。

副校長：職員一人一人が働き方を見直せるように、後期に月ごとの勤務状況をまとめ、個人にフィードバックした。また、職員のアンケートから仕事が少ないときには早く退勤するなどメリハリをつけて仕事をしているとの回答もあった。

D評議員：来年度も報告していただきたい。

(5) 令和元年度いじめアンケートについて（指導部長）

指導部長：学部の授業で人との関わり方や性について等の授業に取り組んでいる。いじめの見逃しをゼロにしていきたい。

D評議員：学級懇談は行っているのか。保護者からのアンケート結果を見て、学級懇談で学校の様子だけでなく家庭での様子を話し合えると、その子の特性が分かり合えて良いのではないか。先日さわら園での保護者見学会があり、茶話会のような保護者同士が話し合える環境があり良かった。学校でも保護者同士で情報交換できれば良いと思う。資料13ページの事案2、3は、その子がコミュニケーションをとろうとしているように捉えることができる。もちろん、たたくという行為は悪いことではあるが、その子の成長過程として捉えることもできる。

校内教頭：夏休み前に1回、学級懇談を行っている。学校側からの説明だけになりがちなので、保護者間の情報交換もできるようにしたい。参考になった。

E評議員：学童保育クラブでいじめがあった。いじめは、学校だけでなくレスパイトでも起こり得る。学校としてレスパイトでいじめがあった場合のマニュアルはあるのか。また、盛岡市は盛岡市長に報告することになっているが、本校はどうか。

副校長：レスパイトでの事案のマニュアルはない。レスパイト先とは毎日顔を合わせるので、お互いに児童生徒の情報は共有している。また、本校は大学に報告することになっている。

(6) 令和2年度学校行事について（教務主任）

校内教頭：5月14日～15日にある全附属東北地区会・PTA联合会総会は、本校が事務局を担当している。また、学校評議員会の期日は、決まり次第連絡する。

(7) 研究活動について（研究部長）

・資料の通り。

(8) その他

D評議員：新型コロナウイルスへの対応について教えていただきたい。

副校長：インフルエンザと同様の対応を行っている。本日、大学で会議があるので、会議を受けて行事等についての対応を進めていきたい。

【評議員の皆様からの提言】

A評議員：授業参観で児童生徒が楽しく活動しているのが何より。これも先生方が工夫しているからだと思う。今後もよろしくお願ひしたい。また、スライドの報告から校外の地域資源を活用して授業を行っている点が良いと感じた。今後も魅力ある学校作りをしてほしい。

B評議員：スライドから小、中、高と力を培っていると感じた。事業所では、「意思決定支援」という言葉を使っている。学校生活で多くの経験を積んでいければと思う。事業所もそうだが、保護者から意見が出るとそのことに対応するため仕事が増える。先生方も同じだと思われるので、働き方改革は、バランスを取りながら進めていただきたい。

C評議員：コロナウイルス等、校内の衛生面に気を付けていただきたい。教師と生徒のフレンドリーな関わり方もよろしいが、社会に出てから通用するかどうか。節度をもって接することを学んでいないといけない。また、一人一人節度の度合いが違う。実態をよく観察し、普段の授業に生かしていただきたい。学校経営ではなく運営に努めていただければと思う。

D評議員：授業参観で教師との触れ合いや笑顔が良かった。小学部のつくし組ではタイマーを使って、20分集中して学習していることがすごいと感じた。研究の報告から6年間の取り組みで、小中高がつながっていることにうれしく思った。これからも魅力ある学校を発信してほしい。卒業生保護者として応援し、より魅力的な学校となることを願っている。

E評議員：初めての役員を経験して、見えなかった部分が見えてきた。保護者として悩みを共有して発信できればいいと思う。また、HPを通しての発信を保護者としてうれしく思っている。

4 その他

・特になし

5 閉会